

公式試合記録



大会名： 第70回国民体育大会

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	備考	年	月	日	開始時間	場所	ピッチ																
14	成年女子準決勝	H27	10	3	15:00	紀美野町スポーツ公園多目的人工芝グラウンド	ミドル																
チーム名				チーム名																			
栃木県				岐阜県																			
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>試合</td><td>0</td><td>—</td><td>3</td></tr> <tr><td>(前半</td><td>0</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>(後半</td><td>0</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td>SO戦</td><td colspan="3">—</td></tr> </table>				試合	0	—	3	(前半	0	—	1	(後半	0	—	2	SO戦	—						
試合	0	—	3																				
(前半	0	—	1																				
(後半	0	—	2																				
SO戦	—																						

NO	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	(1)	大家涼子			
2	✓	2	松瀬有里			
3	✓	3	中畠里沙	21		
4	7	4	伊藤彩乃			
5	✓	5	近藤理美			
6	✓	6	柴田あかね			
7	✓	7	山口稚奈	45		
8	✓	8	片峯美里			
9	✓	9	齋藤美咲			
10	✓	10	山中優			
11	✓	11	狐塚美樹			
12	✓	12	遠藤里菜			
13	9	13	吉田美瑞穂	11		
14	15	14	渡辺陽子			
15		15				
16		16				
17		17				
18		18				

NO	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	浅野祥代			
2	✓	(2)	林なぎさ	26		
3	✓	3	及川栄			
4	✓	4	坂井志帆			
5	✓	5	中川未由希			
6	✓	6	坂口真紀			
7	✓	7	永井葉月			
8	✓	8	山本由佳理			
9	✓	9	小沢菜々恵			
10	7	10	深野加弥			
11	✓	11	永井友理			
12	9	12	早戸沙希			
13	7	13	真野由佳梨			
14	✓	14	中島史恵			
15		15				
16		16				
17		17				
18		18				

時間	No.	種									

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
12	9	FG									
49	11	FG									
53	11	PC									

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順	先攻・後行	S.O. 戰
										背番号		
										○/×		

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
12	9	FG									
49	11	FG									
53	11	PC									

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	チャレンジ権成功・不成功 ○/×

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

監督 渡辺陽子

監督 中島史恵

アンパイア 山田恵美

アンパイア 押田幸二

R.アンパイア 富山喜正

S.アンパイア 成田健一

ジャッジ 坂本倫嗣

S.アンパイア 近藤聰史

ジャッジ 一谷徹

T.O. 松下正寿

戦評 紀美野会場 第五試合 成年女子 栃木 vs 岐阜

前半開始直後から長いパスで相手のDFラインを下げる岐阜。それに対し、右サイドを中心としたパスワークで攻撃を組み立てようとする栃木。FWとDFの距離をコンパクトに保ち、中盤で激しいプレスをかける岐阜が試合を有利に進める。先制点は岐阜。前半12分に左サイドを崩し、ドリブルでサークルに侵入。パスを受けた9番小沢がゴールを奪う。同点を狙う栃木は、前半25分に中央からのセットプレーで何度もサークルに侵入するが、岐阜の堅い守備に阻まれ大きなチャンスをつくれないまま前半を終えた。

後半が始まり、右サイドバックを起点に攻撃を仕掛けようとする栃木だが、岐阜の激しいプレスの前に前進することができない。後半14分、栃木のパスを奪った岐阜13番真野がスピードに乗ったドリブルでゴールに迫り、パスを受けた11番永井が冷静にシュートを決め、2-0。後半18分にも岐阜11番永井がPCから得点を決めた。栃木はFWに長いパスを送り、反撃の糸口をつかもうとするが、組織的な守備を続ける岐阜を崩すことができない。正確なストロークでパスをつなぎ、高い集中力を保ち続けた岐阜が決勝に進んだ。